



生きているびわ湖～フローティングスクール事前学習プログラム～

(1) ねらい

琵琶湖で見られる生物写真を通して、琵琶湖の現状や課題を学び、自分たちでできる活動を考えたりフローティングスクールでの学びにつなげたりする。



(2) 対象 (○の下の数字は対象学年)

幼	小	中	高	般
	○ 5-6	○	○	○

(3) 支援メニュー提供者

滋賀県地球温暖化防止活動推進センター

(4) 形態

出前授業

(5) 関連教科等 * ()内は関連性の強い単元

総合的な学習 (小5:琵琶湖環境学習) 理科 (小5:魚のたんじょう)

(6) 土曜授業

可

(7) 支援メニュー内容

32個の大きなBOXを使ってびわ湖のすばらしさに気づき、興味を持ってもらうことにより「びわ湖と自分のつながりを見つめる」フローティングスクールへつなげていく

(8) 支援メニュー関連ホームページ

<https://www.ohmi.or.jp/ondanka/>

(9) 費用

謝金	不要
旅費	不要

(10) その他

正方形の32個のボックスに貼られた琵琶湖の生物写真を夏から冬へと転換していく中でびわ湖の実態や課題を学び、自分たちでできる活動を考えるワークショップを行う。

申し込み

この支援メニューは、メニュー提供者のホームページまたは電話・FAX等により直接申し込んでください。